

北の里から

Vol. **38**
Oct. 2019



獣医学科



動物資源科学科



生物環境科学科



青空の下、十和田農場のシンボルツリーと羊たち

公募制推薦入学試験がスタート！ 指定校制推薦入学試験

公募制推薦入学試験				指定校制推薦入学試験	
獣医学科(※)		動物資源科学科	生物環境科学科	獣医学科	生物環境科学科
A方式	B方式				
8名 (現役のみ)	7名 (一浪まで可)	10名	5名	25名	5名
出願期間				出願期間	
2019年11月1日(金)～11月8日(金)				2019年11月1日(金)～11月8日(金)	
試験日				試験日	
11月16日(土)				11月17日(日)	

(※) 獣医学科の公募制推薦はA方式・B方式をあわせて15名募集いたします。

いずれの入学試験とも試験会場は相模原キャンパスです。



学 科 TOPICS



獣医学科

パデュー大学での
夏季臨床研修に参加

獣医学科では毎年、夏期臨床研修のために、姉妹校である米国のパデュー大学、ジョージア大学およびテネシー大学獣医学部に学生を派遣しています。25回目の夏期研修となる今年、パデュー大学へは、8月3日から17日の約2週間、獣医学科5年生の7名が訪問しました。パデュー大学はインディアナ州ウエストラファイエットに所在し、多くの宇宙飛行士やノーベル賞受賞者を輩出する歴史ある大学です。今年は、大学創立150周年にあたり、獣医学部も創立60周年の節目でした。

この研修で学生たちは、自ら希望した3から4つの診療科(内科、外科、眼科、腫瘍科、神経科、行動科、麻酔科など)で専門医の先生方に指導を受けました。初めは緊張していた学生たちですが、日を経るうちに研修内容について深く理解し、またスタッフの方々や英語で楽しく交流もできるようになっていったことが印象的でした。また、パデュー大学の学生らが診療業務に能動的に関わっている姿に刺激を受け、獣医学科の学生としての自身のあり方を見つめ直すきっかけにもなったようです。

この研修では知識を学ぶだけでなく、診療に対する考え方や研修に臨む姿勢、教育システムなどの日本との差異を体感することができました。学生たちにとって、この2週間は日本での残りの学生生活や獣医師としての将来に影響を与える貴重な経験となったことと思います。



フェアウェルセレモニーにて、お世話になった方々と記念撮影



動物病院のスタッフや学生とBBQの様子



動物資源科学科

想像以上の広さと豊かな自然
～北海道八雲町 附属牧場での実習～

動物資源科学科の学生は入学当初から2年次の夏休みに行われる「牧場実習」を楽しみにしています。中には牧場実習のために動物資源科学科に入学した学生もいるとか…?

学生は2年生になった4月から十和田キャンパスでの「動物飼育管理学実習」を受講します。学生は羊・牛などの中・大型動物を対象としたこの実習で動物への近寄り方から扱い方までを一通り修得し、その経験を踏まえての「牧場実習」です。

北里大学獣医学部附属八雲牧場は「牧場内で生産した草だけで肉牛を育てる循環型畜産の実践牧場」という日本国内では非常にユニークな存在です。本年も夏休みに4日間の実習を行いました。

実習は牛の体尺測定(身体各部位のサイズを測定)、子牛の除角去勢、母牛の乳質チェック、放牧牛の追い込み、電気牧柵の設置、牛の餌となる牧草の植生調査など、盛りだくさんです。学生は牧場スタッフの指導助言を得ながら、それぞれ自ら考え実習内容に取組みました。

また、八雲町で酪農場を営んでいる本学卒業生の佐藤正之さんから酪農経営の講義を受け、牛乳生産についての理解を深めました。講義では牛乳の試飲(市販品と佐藤牧場の牛乳、計4種類)を行い、佐藤牧場の絞りたての牛乳と市販の牛乳(搾乳から店頭に出されるまで3日以上かかる)の味の違いを自分の舌で確かめました。講義翌日には佐藤さんの牧場へ見学に向かい、昨年7月に2牧場共同で稼働させた最先端の大型牛舎と搾乳ロボットを備えた搾乳システムの見学もさせてもらいました。ここは「農場HACCP」と「JGAP」の認証も受けた名実ともに最先端の農場であり、見学でさらに興味を持った学生はインターンシップの研修生としても受け入れてもらっています。

4日間の実習はあっという間に終わってしまう感じですが、北海道の大自然の中、学生は目を輝かせながら生き生きと実習を行い、自分の夢や将来について考える貴重な時間を過ごせたと思います。



広大な牧場で穏やかに過ごす牛の親子を移動させます



「牛を追い込む電気牧柵を作る」という課題にむけて作戦会議中



広大な八雲牧場を背景にして記念撮影



生物環境科学科

水がつなぐ
十和田の暮らし

新緑の眩しい6月10日、2年生を対象に水環境実験の現地見学会が行われました。この現地見学会は、河川環境や水利施設を実際に見て肌で感じて、講義・実習の内容への理解を深めることを目的としています。

見学会では、(1)十和田湖を源流とする奥入瀬溪流、(2)奥入瀬川から取水して十和田市を灌漑する、約160年前に新渡戸傳(新渡戸稲造の祖父)により開削された稻生川、(3)稻生川の水が農地に過不足なく届くよう管理する稻生川土地改良区(通称水土里ネット稻生川)、(4)奥入瀬川の水質保全のために十和田市から出る下水を集めて処理する十和田市下水処理場の4カ所を見学しました。

天気に恵まれた奥入瀬溪流の散策では、瀬、淵、段差、中洲など、さまざまな姿を見せる奥入瀬溪流沿いを歩きながら、魚が住むのに好適な水環境について考えを巡らせました。散策中、目前に大きな滝が急に現れたり、視界が一気に開けて十和田湖が見えたときには、学生たちから大きな歓声が上がりました。また、奥入瀬溪流の苔むした岩や草木の生えた岩々の明媚な風景が、実は奥入瀬溪流の水量を人為的にコントロールすることによって守られているということを知ったときには、少しの落胆(笑)と新たな発見があったようです。

稻生川の取水口では、日々水位が変わる奥入瀬川から農業用水を安定的に稻生川に取水するための施設(頭首工)を、水土里ネット稻生川の事務所では、稻生川の水位を集中管理するシステムを見学し、先人たちから現在まで引き継がれた、水を利用するための知恵と技術、そして想いに感心したようでした。また十和田市下水処理場では、普段の私たちの生活からは見えにくく、あまり考えることのなくなった排泄物の行方をリアルティをもって学んでいました。

私たちを取り巻く水環境は年々悪くなっています。生物環境科学科では、生物が生きるうえで欠かせない水と水環境を、守りながら利用するための知識と技術も学ぶことができます。



奥入瀬溪流の魚の遡上を遮る鮎子大滝



奥入瀬川から稻生川(農業用水路)に水を導くための水利施設である頭首工。これにより河川の水位を一定に保ち、安定に水を取水することができます。

北里大学 第3回オープンキャンパス 2019を開催!

2019年8月25日(日) in 相模原キャンパス

学部・学科紹介

大学体験講座

模擬講義

教職員との個別入試相談

在学生との個別相談

北里大学第3回オープンキャンパスが8月25日に相模原キャンパスで開催されました。

当日は、高校生だけでなく、中学生や小学生、小さいお子様連れの家族など、幅広い年代の方々が来場されました。

第3回オープンキャンパスの目玉イベントは、獣医学部教員による「大学体験講座」で、北里大学獣医学部の学生が大学でどんな勉強をしているのかを実際に体験していただくものです。高校生の皆さんは、この大学体験講座を通して、実際に十和田キャンパスの様子を見ることができなくても、十和田での大学生活をイメージし、受験へのモチベーションを上げることができたのではないのでしょうか。また一緒に来場された家族の方々も、一緒に説明を聞き、写真撮影をするなかで、彼らの真剣な表情を見ることができたのではないのでしょうか。

大学体験講座以外にも、十和田キャンパス在籍の先輩による在学生との個別相談を実施しました。「車は必要ですか?」「アパートはどのあたりにあるの?」「十和田では雪はどのくらい降るの?」など、勉強のことだけでなく教職員には聞けないような十和田での実際の生活まで質問は多岐にわたり、こちらもとても好評でした。

お盆を過ぎたとはいえ、当日は30℃を超す暑さでした。暑い中、お越しくださった皆さん、本当にありがとうございました。



学部・学科紹介(動画による紹介も)



在学生との個別相談



教職員との個別入試相談



大学体験講座(獣医学科)
動物の手術ってどうやるの?
～はじめての歩、縫合を体験してみよう～



大学体験講座(動物資源科学科)
骨格標本組立体験
～あなたの知らない偶蹄類の世界～



大学体験講座(生物環境科学科)
水は巡る～美味しい水と良い土壌～

多彩なコーナーもご用意いたしました!

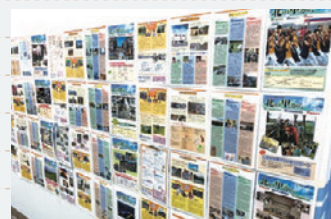
『獣医学部オリジナルグッズプレゼントコーナー』

獣医学部特製オリジナルグッズ配布コーナーを設けました。従来の多機能ペンやTシャツなどに加えて、新たにスマホクリーナー、蛍光マーカー、スタンドポーチの3つを用意。スタンドポーチは教職員との個別入試相談の際にお土産として配布しましたが、それ以外は配布コーナーで持ち帰り自由でした。動物の絵柄が書かれたマグネットなど動物をモチーフとしたグッズが多く、来場者の方々は一つひとつの絵柄に目を通して、お気に入りの絵柄のグッズを持って帰られたようです。



『バックナンバー「北の里から」の展示』

過去に発行した「北の里から」をVol.1から前号Vol.37を一挙に展示しました。2007年から年3回の発行を始めたばかりで、壁一面を埋め尽くした「北の里から」は圧巻でした。本誌には動物の写真を数多く掲載しています。十和田キャンパスで飼育されている羊、山羊、豚などの家畜や、ペット自慢コーナーへ投稿された動物たちの写真を見て「かわいい!」と声をあげている来場者もいらっしゃいました。



OPEN CAMPUS in 十和田 開催!

2019年10月12日(土)・13日(日) 10時～16時

学部・学科紹介や模擬講義のほか、ガイド付きでキャンパス内を案内するキャンパスツアーも開催!

10月には紅葉祭(大学祭)と同時開催で、十和田キャンパスにおいてオープンキャンパスを開催します。ガイド付きのキャンパスツアーでは、動物病院や研究室、飼育されている動物たちを実際にご覧いただくことができます。10月の十和田は秋真っ最中で紅葉のシーズンです。暑さが遠のき、木々が色づき始めた十和田の様子もお楽しみいただけます。獣医学部に興味をお持ちの方々、ぜひ十和田キャンパスで開催のオープンキャンパスにお越しください!皆様のお越しを、教職員一同、心よりお待ちしております。

事前申込
不要

入退場
自由

ハンドボール部



動物資源科学科3年生
前田一路さん
香川県出身



私たち獣医学部ハンドボール部には現在42名の部員がいます。その多くが初心者で始めましたが、男女とも試合に出てハンドボールを楽しんでいます。年3、4回の大会があり、上位入賞を目指して週3日練習で汗を流していますが、練習や試合以外にもBBQや水遊び、花見や合宿などを通じて親交を深めています。新しいことにチャレンジしたい人、仲間とわちゃわちゃ話をして盛り上がりたい人、ぜひハンドボール部に来てください！一緒にハンドボールを楽しみましょう！

Club Activities

獣医学部北里会
(体育会・文化会)

十和田演劇部



生物環境科学科3年生
鈴木みなみさん
静岡県出身



十和田演劇部には19名の部員が所属しています。1つの演劇公演を作り上げるにはメンバー同士の信頼関係に基づく協力が必要不可欠です。そのため練習を離れてもメンバーの家に集まっていろいろな話をしたり、ご飯を食べたりしながら信頼関係を築いています。定例公演は、新人公演(6月)、紅葉祭公演(10月)、クリスマス公演(12月)ですが、それ以外にも演劇を披露する場があります。演じることに興味のある人、私たちの舞台をぜひ観に来てください！

シリーズ企画 第14弾！

十和田で会える動物たち

青森県東部に広がる三本木原台地の中心、十和田市に位置する「十和田キャンパス」。21haにおよぶ附属農場には、十和田キャンパスならではの多数の動物たちがいます。シリーズ第14回目となる今号では「ザーネン種山羊」を紹介します。

◆ザーネン種山羊

山羊は最初に家畜化された動物種の1つと考えられ、西アジアの山岳地帯に棲息する「ベゾアー」が基になりました。中型で扱いやすく、さまざまな生産物を私たちにもたらしてくれることから、世界各地で飼育されています。日本では第二次世界大戦後の食糧難の時代に多くの家で飼われ、あぜ



全身真っ白のザーネン種山羊

道や野原の野草を食べながら、ミルクや肉を生産していました。昭和32年には61万戸で67万頭の山羊が飼われていたとの記録もあります。

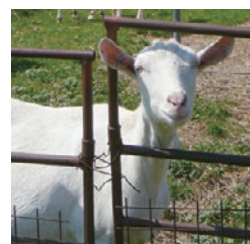
ザーネン種山羊は、スイス西部のザーネン谷原産で世界的にも代表的な乳用種山羊です。全身白色の毛で覆われた姿はテレビアニメーションの「アルプスの少女ハイジ」に登場する「ユキ」でもおなじ

みです。ミルクを生産する能力は、体重当たりで計算すれば代表的な乳牛のホルスタイン種牛にも負けないくらいの高い能力を持ち、1回の分娩で500~1000kg、優れたものでは1500kgの乳を生産します。

日本では、スイスのザーネン種を基に、プリティッシュザーネン種と九州の在来種とを掛け合わせ作出した「日本ザーネン種」が乳用種山羊のほとんどを占めています。



山岳地帯原産の山羊は高いところで遊ぶのが大好き。



なんか用ですか？



動物飼育管理学実習で活躍(?)中です。

北里大学
獣医学部
KITASATO UNIVERSITY SCHOOL OF VETERINARY MEDICINE

獣医学科
動物資源科学科
生物環境科学科

企画・発行：北里大学獣医学部
〒034-8628 青森県十和田市東二十三番町35番1号 TEL.0176-23-4371(代)
URL: <http://www.kitasato-u.ac.jp/vmas/>

クイズ

- 【クイズ】夏期臨床研修の研修先である米国3校の大学の名前は？
【ヒント】獣医学部の学生が毎年参加します。3校のうち1校は創立150周年を迎えました。
- 【賞品】正解された方の中から、抽選で30名の方に北里大学オリジナル多機能ペンをプレゼント！
- 【応募方法】メールで応募を受け付けます。件名を「クイズ」とし、本文にクイズの答えと郵便番号・住所・氏名・電話番号・在籍学校名・学年・本学部で興味のある学科名を記入の上、ご送信ください。
- 【応募締切】2019年11月末日 【応募先メールアドレス】koho@vmas.kitasato-u.ac.jp
【当選発表】発送をもちまして当選発表とさせていただきます。